

「わくわく体験フェス in 科学館」開催：旭川医科大学教員によるバイオミメティクス（生物模倣技術）の展示と体験

旭川医科大学は2025年6月15日（日）、一般市民向けの体験型実験実習イベント「わくわく体験フェス」において、バイオミメティクス（生物模倣技術）に関する研究事例や商品の展示紹介を実施しました。本イベントでは科学実験展示に加え、市内専門学校による職業・技術体験なども行われました。旭川医科大学、北海道教育大学旭川校、名寄市立大学、市内5専門学校、5高校の理科系クラブが参加し、合計24ブースが出展されました。

旭川医科大学一般教育化学教室では、「自然には不思議がいっぱい—バイオミメティクスの世界—」と題した展示を行いました。モルフォチョウ標本の展示や、その翅にヒントを得た構造色繊維、ヤモリの脚先にヒントを得た手袋、ハスの葉にヒントを得た超撥水表面、ナノスーツ法による電子顕微鏡観察（動画）などのバイオミメティクス展示および体験が実施されました。来場者は生物多様性の豊かさや、そこから得られたバイオミメティクス技術に感銘と驚きを示していました。

プログラム概要

- 実施日時：2025年6月15日（日）10:00-16:00
- 場所：旭川市科学館 サイパル
- 来場者：1030名
- 主催：旭川ウェルビーイング・コンソーシアム、旭川市
- 企画・運営：令和7年度「わくわく体験フェス in 科学館」実行委員
- 事務局：旭川医科大学解剖学講座 顕微解剖学分野 春見達郎 助教
- バイオミメティクス展示ブース：旭川医大 化学教室 眞山博幸教授、室崎喬之准教授

